

# みよしSDGsアワード



「みよしSDGsアワード」は、三芳町が持続可能なまちづくりを進めていく中で、「みよしSDGs宣言」に応募いただいた企業・団体の中から、特に優れた取り組みを行う団体・企業を表彰するものです。SDGsの取組の規範となり、大きな推進力となることを期待します。

## 令和7年度 受賞団体

### メイジテクノ株式会社

#### 【会社概要】

三芳町に本社を置くメイジテクノ株式会社は、半世紀以上にわたり高品質な光学顕微鏡を提供し続ける老舗メーカーです。教育用から研究、産業用まで幅広いラインナップを誇り、その堅牢で精密な製品は国内のみならず、世界中で高く評価されています。三芳町の自社工場で培われた確かな技術力と、ユーザーのニーズに寄り添うカスタマイズ性が最大の強みです。「メイド・イン・ジャパン」の信頼を背負い、科学の発展や産業の品質管理を足元から支えている企業です。

#### 【評価】

審査委員会において以下の点についてSDGsアワードにふさわしいと評価されました。

- NPO 法人れでいーばーどとの連携（共創）による事業展開をしている点
- 産業祭等の町のイベントで顕微鏡体験を実施し、自社の強みを町民に生かしている点
- アワードの受賞により認知され、別の企業との連携にもつながるのではないかと期待できる点

#### 【受賞企業よりコメント】

この度は「みよしSDGsアワード」という大変名誉ある賞を賜り、心より御礼申し上げます。

弊社は「ヒトのこと 社会のことを想う」を経営理念に、誰かを幸せにしたいという真心を大切に、事業と社会貢献に取り組んでおります。

れでいーばーど様との共創事業では、子ども食堂と顕微鏡を通じて、地域の子ども達のお腹と知的好奇心を満たす機会を創出できました。また、三芳町産業祭での顕微鏡体験では毎年多くの皆様にお越しいただき、科学の楽しさと特別な学びの場として定着してまいりました。

今回の受賞を契機に、今後も連携を広げ、三芳町から新たな価値を創出できるよう、持続可能なまちづくりに貢献してまいります。

メイジテクノ株式会社  
代表取締役社長 石口 孝貴